

## 会 議 録

会議の名称	平成29年度 第2回 川島町学校給食センター運営委員会	
開催日時	平成30年2月19日(月) 午後2時00分～2時40分	
開催場所	川島町学校給食センター会議室	
報告	(1) 平成29年度 1学期・2学期平均給与栄養量について (2) 学校給食センター調理等業務委託について	
議事	(1) 平成30年度学校給食実施予定について	
その他	・平成31年度以降の学校給食費の検討について ・平成30年度運営委員会委員の報告について	
公開・非公開の別	公開 ・ 非公開 ・ 一部非公開	
非公開の理由 (非公開の場合のみ)		
出席者	委員	第1号委員 笛木 哲、鍋谷正則、五島アツ子、柳澤睦夫、 岡部玲子、関口昭彦、大野喜裕、神山晴光 第2号委員 福本浩久、横堀香子、小高美和子、松井正仁、 田沼真澄、横川理香、横川智子、水谷麻衣 第3号委員 有馬なぎさ 第5号委員 尾崎宗良 第6号委員 大野美寿代
	事務局職員	教育長：中村正宏 教育総務課長：石川 勉 学校給食センター：浜中所長、竹越主査、木島栄養教諭、田村栄養士
配布資料	次第 資料1 委員名簿 資料2 川島町学校給食センター運営委員会規則 資料3 平成29年度 1学期・2学期平均給与栄養量 資料4 平成30年度学校給食実施予定 資料5 消費税率の改定時に軽減税率制度が実施される際の小売価格	
審議会等の内容・概要		
1 開 会 小高副委員長		
2 あいさつ 神山委員長 ・ 中村教育長		
3 会議録署名委員の指名 ・神山委員長より五島委員及び柳澤委員を指名し決定した。		
4 報 告		
(1) 平成29年度 1学期・2学期平均給与栄養量について 小学生・中学生ごとの平均給与栄養量について説明。課題として食物繊維の充実・中学生のカルシウム、ビタミンC等の充足があげられる。中学生や保護者の方が考案したメニューを給食に取り込んだことも説明。3学期は統合する4校について、それぞれリクエスト給食を実施する予定。 《質疑なし》		

(2) 学校給食センター調理等業務委託について

平成29年度から作業部門について業務委託を実施した。献立の作成及び物資の発注・購入や調理指導等は従前のおりである。委託先の会社については、埼玉県内でも委託している自治体が多くある。また、会社内に衛生部をもち、調理場内を定期的に巡回指導するなど衛生面に特に配慮している業者である。幸い、大きな事故もなく、今年度も終わろうとしている。なお、業務委託期間は3年間となっており、今後とも安全・安心な給食の提供を続けたいと思う。

《質疑なし》

5 議 事

(1) 平成30年度学校給食実施予定について

平成30年度学校給食実施予定について、第1学期は、始業式の2日後から終業式の2日前までの67回。第2学期は、始業式の翌日から終業式の2日前までの72回。第3学期は、始業式の2日後から小学校卒業式の2日前までの48回。合計187回と説明する。

《質疑なし》

6 その他

・平成31年度以降の学校給食費の検討について

本日、給食費の検討をするわけではなく、現状の考えについて報告したい。軽減税率制度とは、消費税率が10%と引き上げされる際に、「飲食料品」・「新聞」は従来の8%のまま据え置く措置である。牛肉を例に簡単に説明すると、肉用牛飼育農家は、まず子牛を購入し飼料を購入する。その後、家畜商に牛を売却し、小売店は牛肉を売却する。消費税は全て8%である。これが、消費税が改定され軽減税率が導入された場合、子牛の購入と飼料の購入、その後の家畜商に牛を売却する時は消費税は10%となる。小売店が牛肉を売却する時は消費税は8%のままだが、軽減税率が導入されても牛肉を購入するための支払額はおよそ3%増えることになる。

平成21年度下期のご飯・パン・麺の主食についても、平成29年度下期には、税込みで約10%、牛乳については税込みで約17%上昇している。主食の支払いは給食費の4割から4割5分ほどにあたる。川島町の給食費の、小学生4,000円・中学生4,900円は埼玉県のちょうど平均ぐらいの金額であるが、消費税の改定は平成31年度なので、平成30年度の役員の方に今の状況を引き継いでいただき、平成30年度中に給食費の検討をしたい。

《質疑なし》


・平成30年度運営委員会委員の報告について

役員の変更の時期となったので、決まり次第報告されるよう説明する。

《質問》 報告期限については、いつまでか。

《事務局回答》 各総会の終了後をお願いしたい。

9 閉 会 小高副委員長

署 名	五島 アツ子 
	柳澤 睦夫 